

2026 年 9 月 29 日
パーソルイノベーション株式会社

ビルスピアカデミーがホワイトペーパーを公開
AI が資料を作る時代、足りないのは“見抜く人材”
～低品質な AI 成果物を増やさないためのレビュー観点と育成設計を解説～

「はたらいて、笑おう。」をビジョンに掲げるパーソルグループのパーソルイノベーション株式会社 ビルスピカンパニー（本社：東京都港区、ビルスピカンパニー代表：片岡 秀夫）が運営する、実践型のオーダーメイド研修でDX人材を育成する『ビルスピアカデミー（旧：TECH PLAY Academy）』（<https://www.buildspi.jp/>）は、生成AIによって生み出される成果物をどのように評価し、業務成果につなげるべきかを解説したホワイトペーパー『AIで作った資料を、どう評価できる人材を育てるべきか 低品質なAI成果物を増やさないためのレビュー観点と育成設計』を公開したことをお知らせします。



■ 本資料公開のみどころ

AI 活用を促進しても成果が出ない理由は、AI によるアウトプットを評価できる人材が不足しているからだった

生成AIの普及により、資料作成や要約、企画書作成などを短時間で行えるようになりました。一方で、多くの企業では、

- ・体裁は整っているものの、何を判断すればよいのか分からない
- ・レビューする側が目的や前提、根拠を後から補っている
- ・成果物は増えたのに、仕事が前に進まない

といった新たな課題が生じています。

ビルスピアカデミーでは、こうした状況の背景には、個人における生成AIの活用スキル不足ではなく、AI成果物を適切に評価するためのレビュー基準や育成設計が整備されていないという構造的な課題があると考えています。

生成AIは短時間で質の高い「たたき台」を作成できます。しかし、生成された成果物は一見するとよくできているように見えるため、「どこを確認すべきか分からない」「不足している情報に気付きにくい」といった課題も生じています。

実際には、目的や前提、根拠など、意思決定に必要な情報が十分に整理されていないケースもあります。そのため、AI成果物をそのまま受け入れるのではなく、何が足りないのか、どこを深掘りすべきかを見極めるレビュー力が、これまで以上に重要になっています。

本ホワイトペーパーでは、こうしたAI成果物を「見た目」で判断せず、目的・読み手・前提・根拠・判断・アクションの6観点で見極めるレビューの型を紹介します。

■本資料でわかること

- ・AI成果物が「もっともらしく整ったたたき台」に留まりやすい理由
- ・AI成果物のレビューで負荷が発生する構造
- ・AI成果物を評価するための6つのレビュー観点（目的・読み手・前提・根拠・判断・アクション）
- ・AI時代のレビュワーの心得
- ・レビュー観点を属人的なものではなく、組織の型にする方法
- ・AI時代に求められる人材育成のポイント

■こんな方におすすめです

- ・部下やメンバーが作成したAI成果物のレビューに追われている管理職・部門責任者の方
- ・レビューのたびに何を指摘すべきか悩んでいる方
- ・AIで作成された資料や企画書の品質に課題を感じている方
- ・組織の共通ルールとしてレビュー基準を作りたい方
- ・生成AI活用を業務成果につなげるための人材育成を検討している方

■資料について

以下より無料でダウンロードいただけます。

https://www.buildspi.jp/resources/document_20260708

生成AIの活用が進む一方で、

- ・AIを使える社員は増えたが成果につながらない
- ・DX推進部門でAI活用・人材育成を推進しているが、研修後に現場が変わっていない

といった課題も多く聞かれます。ビルスピでは、今回のホワイトペーパーに加えて、AI時代に必要な人材育成の考え方を整理した関連資料『[AI人材育成は、なぜ“使える人”を増やすだけでは成果につながらないのかー生成AI活用を、現場の判断・設計・実行力へつなげる育成戦略](#)』も公開しています。今回公開した資料とあわせてご覧いただくことで、AI時代における人材育成の全体像をより深く理解いただけます。

■『ビルスピ』について < <https://www.buildspi.jp/> >

『ビルスピ（旧：TECH PLAY Academy）』は、「変革は、外注できない。」をスローガンに、企業のDX人材育成を支援するサービスです。ツールや知識の習得で終わることなく、現場活用と定着にこだわり、これまでに大手企業100社以上で研修を実施し、満足度95%超、リピート率90%超を実現。

生成AI、データサイエンス、事業開発、エンジニアなど各分野の専門家が設計した「オーダーメイド型」研修で、業務課題に直結する“成果を生み出す人材”を育成しています。

■パーソルイノベーション株式会社について < <https://persol-innovation.co.jp/> >

パーソルイノベーション株式会社は、パーソルグループの次世代の柱となる事業創造を目的に、2019年4月に事業を開始しました。世の中で見過ごされてきた“誰かが解くべき”はたらく領域の課題に向き合っています。まずは、フロントラインワーカー向けの転職/採用支援に取り組むべく若年層・未経験者向け転職支援サービス『ピタテン』やドライバーに特化した転職エージェントに注力します。また、約10万件※の求人情報を人材紹介会社に開放する求人データベース事業『HITO-Linkエージェント』など業界のパラダイムシフトとなるようなサービスも展開していきます。今後も新たな価値創出を通じて、はたらくの常識をアップデートし続けてまいります。

※当社調べ。2026年7月末時点の『HITO-Linkエージェント』データベース掲載求人を対象に、複数媒体の重複求人を除いて集計した求人数。